

令和5年度 東京都立荒川工科高等学校 定時制課程 通信技術 年間授業計画

教科名：工業科	科目名：通信技術	単位数：1
対象学年：3年 電子科	担当者：	
使用教科書：通信技術	実教出版	35
副教材等：第三級陸上特殊無線技士	法規/無線工学	

1学期	指導内容等	通信技術の具体的な指導内容	評価の観点・方法	予定時数
4月	ガイダンス	科目「通信技術」の教育課程上の位置づけ、学習上の注意を理解する。また、第三級陸上特殊無線技士に必要な法規等の内容であることを確認する。	授業態度 提出物 課題 定期考査	1
	通信技術の概要	有線通信、無線通信、テレビジョン放送、通信関連法規の概要を知る。		1
	有線電気通信法	有線電気通信法について、設備の設置及び運用など、その概要を知る。		1
5月	有線電気通信法	有線電気通信法について、基本的用語の定義及び法令・施行規則などを確認する		1
	電波法	電波法の目的を理解し、電波法令の概要を知る。		1
	電波法	電波法の基本的用語の定義を確認する。		1
6月	無線局の免許	電波法等における総務大臣の権限の委任、無線局の開設の流れを知る。		1
	無線局の免許	無線局の免許の有効期間及び再免許について知る。免許状記載事項及びその変更等を確認する。		1
	無線局の免許	無線局における免許の特例として、特定無線局について理解する。		1
	無線局の免許	無線局の登録制度について知る。 無線局の廃止とその他の措置について知る。		1
	無線設備	電波の質について理解する。 電波の型式について知る。		1
7月	無線設備	電波の質について理解する。 電波の型式について知る。	1	
	期末まとめ	1学期のまとめを行う。	1	

2学期	指導内容等	通信技術の具体的な指導内容	評価の観点・方法	予定時数
9月	無線従事者	無線従事者の資格制度や各資格の操作範囲について知る。	授業態度 提出物 課題 定期考査	1
	無線従事者	陸上特殊無線技士の無線設備の操作及び監督の範囲について理解する。		1
	無線従事者	免許の要件、欠格事項、取得方法を知る。		1
	無線従事者	免許証の携帯義務、再交付又は返納について知る。		1
10月	無線局の運用	無線局運用の通則として、目的外使用の禁止等、免許状記載事項の遵守、混信の防止、秘密の保護について確認する。		2
	無線局の運用	無線局運用の通則として、一般通信方法、無線通信の原則、電波発射前の措置を覚える。		2
11月	無線局の運用	無線局運用の通則として、一般通信方法、連絡設定の方法(呼出し・応答)を覚える。		1
	無線局の運用	無線局運用の通則として、一般通信方法、通報の送信方法を覚える。		1
	無線局の運用	無線局運用の通則として、一般通信方法、通報の送信の終了、受信証及び通信の終了方法を覚える。		1
12月	無線局の運用	一般通信方法として、通信方法の特例、試験電波の発射方法を覚える。	2	
	期末まとめ	2学期のまとめを行う。	1	

3学期	指導内容等	通信技術の具体的な指導内容	評価の観点・方法	予定時数	
1月	無線局の運用	固定業務及び陸上移動業務等での無線局の運用の限界、通信方法について知る。	授業態度 提出物 課題 定期考査	1	
	無線局の運用	固定業務及び陸上移動業務等での非常通信及び非常の場合の無線通信方法について理解する。		1	
2月	業務書類及び監督	無線局に備え付けを要する業務書類及び無線局の検査、免許の取り消し等について知る。			2
	罰則等	電波利用料制度及び無線局の不法開設等の罰則について知る。			1
3月	まとめ	3学期のまとめを実施する。			2
	1年間の復習	定期考査を返却し、訂正・確認を行う。		1	